

# 第2回「おいしい ふくしま いただきます! 」 キャンペーンを実施しました

## <開催趣旨>

いわき産の梨の魅力やGAP※（生産工程管理）を消費者へ紹介するためのキャンペーンを開催しました。  
※GAP（ギャップ：Good Agricultural Practice）とは、農産物の生産工程を記録・改善していくことで、より安全・安心な農産物を消費者へ届けるための取組のことです。

おいしいふくしま  
いただきます  
Oishii Fukushima Itadakimasu



## 1 日時

令和2年8月29日（土）午前10時～

## 2 場所

マルトSC中岡店  
（いわき市中岡町6-1-8）



アンケートの様子



GAP 認証農産物を集めた棚の様子

## 3 内容

キャンペーン当日は、いわき管内で認証GAPを取得した農産物や農業者の取組事例を紹介しました。

また、新型コロナウイルス感染症の対策を行った上で認証GAPに関するアンケートを150名に実施し、御協力頂いた皆様に、「JA福島さくらいわき梨部会GAP研究会」で生産されたFGAP認証の『いわき産の梨【幸水】』及び「NPO法人みどりの杜福祉会いわきワイナリー」で製造された『ジャム（キウイフルーツ、ルバーブ※いずれもいわき産）』をプレゼントしました。

さらに、マルト様の御協力の下、GAP認証農産物を集めた棚を設置していただき、GAPに興味を持たれ購入していくお客様もたくさんいました。

アンケート調査の結果、認証GAPを知っている方が全体の約25%、GAPという言葉は聞いたことがある方が約27%、GAPを知らない方が約半分の46%とまだまだ消費者の認知度が低いことから、引き続き、各関係機関、団体等と連携しGAPの取組などを紹介してまいります。